

吸着工程による、新たな軽油超深度脱硫プロセスの開発

佐野, 洋介

<https://hdl.handle.net/2324/2236346>

出版情報 : Kyushu University, 2018, 博士 (工学), 論文博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	佐野 洋介			
論文名	吸着工程による、新たな軽油超深度脱硫プロセスの開発			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	尹 聖昊
	副査	九州大学	教授	林 潤一郎
	副査	九州大学	教授	島ノ江 憲剛
	副査	九州大学	准教授	宮脇 仁

論文審査の結果の要旨

本論文は、活性炭を用いた吸着工程を導入して軽油の超深度脱硫を行う新たなアプローチについての研究を行ったものであり、活性炭による原料油の吸着前処理・後処理によって水素化脱硫反応の過酷度を軽減できること、並びに芳香族性の高い溶媒によって使用済み活性炭を再生できることを実験によって証明した。また、この新技術が実装置に与える効果についても運転費と設備費の両面からの考察がなされており、この一貫した研究内容は石油工学ならびに石油産業の発展に寄与するところが多い。よって、本論文は博士（工学）の学位に値するものと認める。